

令和5年度ひょうご子育て応援賞 受賞者一覧

| 区分 | 活動地域 | 被表彰者 | | 概要 |
|----|------|--------------------------------------|---------------------------------------|--|
| | | 団体・企業名 | 代表者 | |
| 団体 | 高砂市 | 特定非営利活動法人 高砂キッズスペース | 代表理事 上田 康正 | <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○放課後児童健全育成事業の複数自治体での運営実績 ・高砂市内の学童保育所のみならず播磨町においても指定管理者として放課後児童健全育成事業を10年以上にわたり運営。 ○こどものまち事業 ・こどもの権利条約の中で示される子どもの意見表明権を実践する場となっている。 ・東播磨地域2市2町において、15年間で26回実施。 ・令和5年度は兵庫津ミュージアムにて、「こどものまち兵庫津」を実施予定。 ○子ども放送局 ・子どもたちに生放送の枠を与え、1時間の生放送番組を作る経験を地元コミュニティFMと協働で提供。 ・地元ケーブルテレビと連携し、自分たちでテレビ番組をつくる経験を提供。 ○子ども食堂のPR活動 ・子ども食堂の後方支援として、きつず・きつちんネットワークを設立。 ・移動式子ども食堂として、子ども食堂のPR活動を実施。 |
| 団体 | 神戸市 | にこにこ劇場 こうべママ | 代表 國本 弘美 | <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○親子ともに楽しめるイベント作り ・地域・行政と協力しながら、地域において親子ともに楽しめるイベントを提供している。 ○育児中の母親サポート ・地域交流の場として、子育て中の孤立しがちな母親同士をつなぎ、密室育児からの脱出や、子どもへの愛情確認、地域の一員としての認識を参加メンバーに持ってもらうことで、母親の育児中の不安感軽減に寄与している。 |
| 団体 | 神戸市 | 子育てサロン 「まなびー」 | 神戸学院大学 心理学部 心理学科 教授 道城 裕貴 | <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の子育て家庭への支援 ・子育てを行う親への仲間作りの場となることや、相談助言を行う場となることで、ソーシャルネットワークの構築や親のストレス軽減につながっている。 ○年齢に応じた特別プログラム提供 ・サロンの運営には大学の心理学部の学生及び教員が携っており、年齢に応じた特別プログラムを提供することで、子どもの健やかな成長につながっている。 |
| 団体 | 川西市 | NPO法人 育ちあいサポート ブーケ | 代表理事 藏原 亜紀 | <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域密着の子育て支援の実施 ・子育て支援メッセを川西市において開催。行政、団体、親子の相互交流を実現。 ○地域子育て支援拠点の運営 ・川西市より、地域子育て支援拠点の運営を受託。コロナ禍においても創意工夫をしながら、親子交流の場を継続。 ○コロナ禍での子育て実態の調査 ・「コロナ禍での子育て実態」を調査し「コロナ禍における親の「孤育ち」実態及び子育て支援に対するニーズの変化（2021 ドコモ市民活動団体助成事業）」として、結果を広く子育て支援団体に公表。コロナ禍における子育て環境の向上に貢献。 |
| 団体 | 姫路市 | 姫路市 社会福祉協議会 野里支部 【親子ベビー交流会】 | 野里支部 支部長 瀧川 吉弘 | <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○参加者同士で交流できる場 ・行事開始前には自由遊びの時間があり、参加者同士で交流することができる。 ○講師を招いての活動実施 ・毎回講師がおり、プログラム遊びを実施しているため、友達がいなくても安心して参加することができる。 ・講師の専門的な視点から子育てのヒントやアドバイスをもらえることができる。 ・自宅に帰っても遊べる体操やわらべ歌を覚えてもらうことができる。 |
| 企業 | 全域 | 兵庫ベンダ工業 株式会社 | 代表取締役 本丸 明子 | <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○育児教育手当の導入 ・子どもの習い事に係る費用の半額を子ども1人あたり月額1万円を上限に会社が負担している。 ・習い事の内容については、内容を問わない。負担の大きい教育費を助成することで、子どもの夢を育て将来の可能性を広げている。 ○利用率の高さ ・2022年現在対象となる子ども16人中13人が利用と8割以上の利用率となっている。 |
| 団体 | 尼崎市 | 夢の園保育園 | 園長 豊原 五月 | <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「おやこひろば かもかも」 ・交流スペースにて様々なイベントを開催し、子育てのヒントを得たり、子育ての楽しさを分かち合える場をつくっている。 ・若いファミリー世帯の移住が増えている中、地域になじめない中での子育てを支援し、地域とつながる機会を提供している。 ・地元の魅力を伝えると共に、若い世代が地域を盛り上げ支えるためのつながりをつくる場となっている。 |
| 団体 | 西宮市 | 一般社団法人 フルーリル | 代表理事 福田 緑 | <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○柔軟な勤務体系 ・職員のライフスタイルに応じ、週30時間勤務する時短社員と週40時間勤務する正社員の2タイプから働き方を選択し、その範囲で勤務スタイルを自由に設定。 例) ・メリハリをつけて働きたい社員は週3日、1日10時間働いている ・土曜と日曜を連休にしたい社員のために土曜のみ出勤するパートタイム職員を採用 ・子どもの誕生日に休めるバースデー休暇 ○子ども主体の保育 ・子どもたちのペースを尊重する保育を行うことで保育士の気持ちが落ち着き、ゆったりとした心構えで保育に臨む事ができている。 |